

事業評価書

補助事業名	王城寺原演習場関連特定事業(医療に関する事業:色麻町児童医療費の助成事業)									
補助事業者名	色麻町長 早坂 利悦									
実施場所	宮城県色麻町内									
補助事業の成果の目標	児童(7歳に達する日の属する年度の当初から18歳に達する日の属する年度の末日までの間にある者)の入院・通院に要する医療費自己負担分を助成することにより、児童の適正な医療機会の確保を図り、疾病の早期発見・治療を推進し、加えて子育て家庭の経済的負担の軽減を図ることにより、未来を担う児童の健やかな成長に寄与する。									
補助事業の内容	児童の保険診療による医療費のうち自己負担額を全額助成する。(現物給付のみ) 対象者:7歳に達する日の属する年度の当初から18歳に達する日の属する年度の末日までの間にある児童									
補助事業の始期及び終期	令和4年度 ～ 令和13年度									
事業費及び交付金額		令和4年度	令和5年度	令和6年度以降予定				計	※色麻町児童医療の助成基金条例により、令和5年度は令和5年4月1日受診分から(令和5年6月支払分から)の事業費となる。	
	事業費	円	円	円				円		
	交付金額	23,981,000	10,000,000	46,019,000				80,000,000		
	市町村費									
	その他									
	運用益		2,901	15,232				18,133		
	合計	23,981,000	10,002,901	46,034,232				80,018,133		
	基金処分額	0	11,000,000	69,018,133				80,018,133		
	基金残額	23,981,000	22,983,901	0				0		
補助事業の成果及び評価並びに地域住民への周知の実施状況	【成果及び評価】 令和5年度において、助成対象者652人(令和6年3月末)に対し、延べ6,777件の医療費の助成を実施し(償還払いは除く)、1人あたりの受診回数は平均約10回、1回あたりの助成額は平均約2,588円であった。 保護者の子育てに係る経済的負担を公平的に軽減するとともに、子どもの適正な医療機会を確保でき、疾病の早期発見・治療を推進し、子どもの健やかな成長に寄与できたと評価する。 【周知の実施状況】 ・本事業の受給者証に「防衛省と地域社会との協力を象徴するエンブレム」をシールにして添付。 ・町ホームページに特定防衛施設周辺整備調整交付金を活用している事業として、基金全体計画書を掲載。									
事業の改善措置及び今後の対応	今後も、子どもの疾病の早期発見・治療を推進し、健やかな成長に寄与するため事業を継続していく。									
事業評価に際しての第三者機関の活用の有無	無し									